

令和6年度 第3学年 【技術・家庭科(技術分野)】 年間指導計画・評価計画

(1) 評価規準

観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
規準	生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活社会、環境との関りについて理解している。	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

(2) 評価の方法

観点	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物</li> <li>・課題への取り組み</li> <li>・作品</li> <li>・定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物</li> <li>・課題への取り組み</li> <li>・作品</li> <li>・定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出物</li> <li>・課題への取り組み</li> </ul>

(3) 年間指導計画

教科として取り組む普遍的な視点による人権教育 ☆  
個別的な視点による人権教育 ★

月	単元名	時数	指導内容	主な評価規準と評価方法
4 5 6	情報の技術	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報と生活☆</li> <li>・情報の表現と伝達</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なメディアを複合し、表現や発信することができる。</li> <li>①提出プリント 課題への取り組み 作品 定期考査</li> <li>②提出プリント 課題への取り組み 作品 定期考査</li> <li>③提出プリント 課題への取り組み</li> </ul>
7				
9		2.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信ネットワークとセキュリティ・モラル★</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セキュリティ・モラルについて特徴を理解し、その対応や対策ができる。</li> <li>①提出プリント 課題への取り組み 作品 定期考査</li> <li>②提出プリント 課題への取り組み 作品 定期考査</li> <li>③提出プリント 課題への取り組み</li> </ul>
10 11 12 1 2 3		8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・双方向性のあるコンテンツによる問題解決</li> <li>・計測・制御による問題解決</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・双方向性のあるコンテンツの仕組みを理解し、簡単なプログラムの製作等ができる。</li> <li>①提出プリント 課題への取り組み 作品 定期考査</li> <li>②提出プリント 課題への取り組み 作品 定期考査</li> <li>③提出プリント 課題への取り組み</li> <li>・計測・制御システム構成を理解し、目的や条件に合わせてプログラムを作成することができる。</li> <li>①提出プリント 課題への取り組み 作品</li> <li>②提出プリント 課題への取り組み 作品</li> <li>③提出プリント 課題への取り組み</li> </ul>